第 19 回日本トライアスロン選手権（２０１３ /東京港）

2013 NTT ジャパンカップランキングイベント最終戦

出 場 選 手 の 皆 さ ん へ （ ２０１３/ ９ /21 現在）

第１９回日本トライアスロン選手権出場おめでとうございます。
本大会は（社）日本トライアスロン連合（JTU）競技規則とローカルルールを適用して開催します。
9 月 7 日（土）にアルゼンチン・ブエノスアイレスで 2020 年オリンピック・パラリンピック開催都市が東京に決定致しました。全競技の中で開催決定後、初めての日本選手権となります、大きな期待と注目が各方面より集まっています、更に今年も NHK-BS1での全国放送が決まっています。参加選手の皆さんと主催関係者が一つになり、トライアスロンのすばらしさを全国にお見せできるようベストを尽くしていきましょう。

＜注意事項・主要JTU競技規則とローカルルール＞

［1］ 選手受付

１０月１２日（土）１４：００～１４：３０ ホテル日航東京 ３F サンライズテラス
・選手本人の受付義務です。

［2］ 競技説明会

１０月１２日（土）１４：３０～１５：３０ ホテル日航東京 ３F サンライズテラス
・選手本人の参加義務です。
※欠席・遅刻・不参加は次により事前連絡が必要です。（JTU競技規則第３０条）
１）１１日（金）午後6時迄：JTU事務局（E メール jtuoffice@jtu.or.jp 又はFax03-5469-5403）に書面にて連絡の事。
２）大会前日・当日 技 術 代 表：伊藤 090-8746-4401
女子審判長：渡守 090-5093-5040
男子審判長：小金澤 080-3010-5630

連絡を行った上での欠席・遅刻であっても、スタートコールを最後尾といたします（スイムスタート位置取りが最後となります）。また無断欠席した選手は出場することができません（ITU 競技規則準用）。

［3］ ユニフォーム

（JTU競技規則第３３条、第３５条、第３６条、第６１条、一部 ITU 競技規則準用）

１）ユニフォームはワンピース形状を推奨し、前面部ジッパー禁止。
詳細は http://www.jtu.or.jp/news/2012/120719-1.html
ツーピース形状の場合は上下の間に隙間がない状態で着用すること。
２）ユニフォーム前面（胸部）、後面（腰部）に名前プリントを推奨。（義務ではありません）
※１２日（土）名前プリントサービス(有料)を提供致します。
希望選手は、９月３０日（月）までに（有）スポーツアシスト 担当：山崎秀樹氏まで下記申込みメールアドレスへ申込みをして下さい。

申込みメールアドレス info@s-assist.com
※料金　名前プリント（1ヶ所　1,500 円（税込　現金のみ）
※今回の名前プリントサービスは選手名のみとなりますのでご了承ください。
3）ウェットスーツ、バイク、ヘルメットにメーカーロゴ以外のスポンサーロゴ表示を不可とします。

［4］水温とウェットスーツ（JTU競技規則第59条）

お台場海浜公園の気象情報は、下記をご参照下さい。
http://umikaisei.jp/keyword-%2582%25A8%2591%25E4%258F%25EA/latlon-35.62984110,139.77541116/pinpoint_id-1377/point/point.html?input_pointname_search=
ウェットスーツ着用可否は当日の天候等にも配慮し、医療従事者とも相談の上、
受付開始時（女子 7 時、男子 9 時 30 分）発表しますので、ウェットスーツは必ず準備の事。
※アームウォーマー、レッグウォーマーの使用、ユニフォームの下にセカンドスイムウエアを着用することは許可するが、全競技が終了するまで脱ぐことはできない。またこれらにはメーカーロゴ以外のロゴ・マーク類は不可とします。
第 57 条の使用禁止用品に該当しないか、事前に技術代表のチェックを受ける。
着脱可能な保温材等（但し第 57 条の使用禁止用品に該当しないもの）もセカンドスイムウエアとして扱うが、全競技が終了するまで外すことはできない。

［5］レースナンバー（JTU競技規則第37条、第38は適用除外）

レースナンバーは、**バイクでは不要。**
レース中、常に正面に全面が見えるように付けなければならない。
加工は禁止（切る、穴をあける、折り曲げる、書き込みを加える）
ナンバーベルトはしっかりしたものを使用する事。ゴムヒモは禁止。

［6］トランジションへの持込制限（JTU競技規則第67条）

競技に関係ない持ち物、邪魔になるような大きな物の持ち込みは禁止。
競技に必要のない荷物や競技終了後に着用するウェアは、アスリートラウンジで預かり、リカバリーエリアで渡します。
スイムギア、バイク、ヘルメットについては、競技終了後、アスリートラウンジへ移動しておりますので、速やかにピックアップをお願いします。

［7］バイク（JTU競技規則第100条、第79条、第43条、一部 ITU 競技規則準用）

1）エアロバー先端は、前輪ハブ軸より 15cm 以上前に出ていないこと。さらに、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出ていないこと。硬質なもので連結する事。
ビニールテープ等による先端の連結は許可されません。バイクチェック時に外して頂きます。
2）ホイルはスポークが 12 本以上のものとし、ディスクホイル、バトンホイルの類は禁止。
3）以上に適合しないバイクでは出場できない。

［8］ ヘルメット（JTU競技規則第第85条 競技規則準用）

バイク競技では、常にバイク競技用の硬質ヘルメットを、その取扱説明書に従い正しく着用していなければならない。

1） 着用するバイク競技用硬質ヘルメットは、次に掲げる基準に適合したものを奨励する。

（1）Snell Memorial Foundation スネル記念財団

（2）American National Standard Institute（ANSI Z90.4）米国規格協会

（3）U.S. Consumer Product Safety Commission（16CFR Part 1203）米国消費者製品安全委員会

（4）CEN European Standard （EN1078）CEN 欧州標準

（5）The National Swedish Board of Consumer Policy スウェーデン消費者機構

（6）財団法人日本自転車競技連盟（JCF）

2） ひび割れ、表面の不良及びストラップの不良などがあるヘルメットの使用は禁止する。

規定のヘルメットを被って全体的に(偏りなく)少し圧迫感があるくらいのもので、ストラップは、締めた状態で指が横に二本くらい入るきつさで。頭を前後左右に強く振って、ずれない程度に調整してください。

＊タイムトライアル（TT）用とされる通称「TT ヘルメット」について、当大会がドラフティング許可のため、後部が尖った形状の TT ヘルメットの使用を禁止。

各種形状のヘルメットについては、（財）日本自転車協会のホームページを参照。

http://jcf.or.jp/?page_id=11647

［9］ バイク・ヘルメットチェック

女子は、トランジションオープン後（7 時 00 分～）トランジション入口にて実施します。

男子は、アスリートラウンジにて（9 時 30 分～）実施します。

男子トランジションオープンは（10 時 10 分～）

チェックを受ける際、ヘルメットを着用した状態でバイクを持ち込んで下さい。

チェックを受けてから、トランジションへのセッティングを行ってください。

［10］ ホイルストップ

オフィシャルホイルストップを日航北西角（WS1:往路のみ）と東京湾岸警察署付近（WS2:往復利用可能）の２箇所設置。各ホイルストップのオフィシャルホイルは次の通り。

前輪：27インチ×２本

後輪：27インチ10S×２本・11S×１本

個人、チームホイルは WS1 のみ。

スペアホイルを預ける選手は、女子 7 時 30 分、男子 10 時以降に日航北西角（WS1）まで

レースNO・選手名（チーム名でも可 但し、使用予定のレースNOは明記する）を明記し持参すること。

競技終了後、速やかにピックアップをお願いします。

［11］ バイク乗降車方法（ITU 競技規則準用）

乗車の際、選手の足が乗車ラインを越えて一歩は地面についていること。

降車の際、選手の足が降車ライン手前で一歩は地面についていること。

［12］ ペナルティ（ ITU 競技規則準用）

トランジション出口にペナルティボックスを設置する。

違反を行った選手のレースナンバーはペナルティボックス入り口に掲示される。

ラン競技中に選手自ら確認して入る。入らなかった場合は失格（DQ）。

1） 不正スタート（フォールス・スタート）は T1 で15秒停止

2） ショートカット（スイムコースでブイの内側を回った場合）T1 で15秒～停止

3） 乗降車ラインの違反はペナルティボックスで15秒停止

4） 使用した競技用具を指定されたカゴに入れなかった場合はペナルティボックスで15秒停止

5） バイク、ランでコースを離脱し正しく復帰しなかった場合はペナルティボックスで15秒～停止

［13］ 周回遅れ対応

バイク競技での周回遅れは DNF。

バイクとランの併走を避けるため、トップランナーが海の科学館交差点手前の折返しを折り返す前にバイク通過ができなかった場合は競技停止（DNF）となる。

※周回遅れとなった選手は、安全に十分注意し、減速停止し、速やかに歩道に上がり海の科学館側歩道を通り徒歩にて会場まで戻って下さい。

ラン（4 周回）では DNF 適用はないが、周回遅れとなった選手は、先頭ランナーとの併走を避け、早い選手の走路を塞がないように走行してください。

［14］ コース等の把握

競技者は、コース及び競技環境を事前に把握し、かつ、自らの責務でコースを確認し、競技を行うものとする。（JTU競技規則第２３条）

［15］ コーチ ID

コーチ ID を下記の通り発行する。

1）ジャパンランキング対象選手は、選手 1 名に付きコーチ ID を1枚発行する。

2）地域ブロック代表については、地域ブロック毎にコーチ ID を1枚発行する。

3）スイムエリアの「コーチゾーン」、「アスリートラウンジ」のみ有効とします。

但し、テント内への立ち入りは、同性コーチのみとします。

また、オープンスペースでの選手への直接的なサポート（マッサージ、ワセリン塗布など）は控えて下さい。

アスリートエリア、トランジション、フィニッシュエリア、ミックスゾーンには入れない。

※コーチID申請書（※別紙）を記入の上、10 日（木）午前中迄 （準備の都合上、早めの申請をお願いします）

※提出先：JTU事務局（E メール jtuoffice@jtu.or.jp 又はFax03-5469-5403）に添付にてお送り下さい。

コーチ ID の受け取りは、10 月 12 日（土）競技説明会受付（14 時～14 時 30 分）にて「メールで申請書提出済み」の旨伝え、受け取って下さい。 **会場：ホテル日航東京 3階 サンライズテラス**

コーチIDの発行が、ご希望通り出来ない場合もありますのでご了承下さい。

コーチIDでの 選手、ご家族等の使用はできませんのでご注意下さい。

なお、再発行は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

［16］ **応援活動（JTU競技規則第20条）**

クラブ旗など応援用の旗・のぼり・ボードは、選手、観戦者のじゃまにならないように関係者へ注意喚起をお願いします。また、大会広告バナーを隠さないよう配慮してください。大会設営物への貼り付け物は遠慮下さい。企業クラブの場合、事前に JTU 事務局まで確認が必要となります。

［17］ **各種情報**

1） JTU 競技規則（2006 年 2 月改定）

http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu_competition_rules_2006.pdf

2） 第 19 回日本トライアスロン選手権東京港大 HP

http://www.jtu.or.jp/national_championships/index.html

3） 2013 ITU Competition Rules

http://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport_competition-rules-2013_final.pdf

［18］ **その他**

1） ランニングサポート施設のご案内

・ホテル日航東京（エラー! ハイパーリンクの参照に誤りがあります。）

・ホテルグランパシフィックLE DAIBA（http://www.grandpacific.jp/facilities/running/）

2） 宿泊・交通依頼

（株）エイチ・アイ・エス トライアスロンデスク（担当・生岡）

TEL：03-6686-3691 FAX：03-3597-8733 平日 09：30-18：00 土・日・祝 定休